

教育研究評議会(第49回)議事要旨(案)

- I. 日 時 2007年(平成19年)9月25日(火)14時50分～15時35分
- II. 場 所 本部管理棟2階中会議室
- III. 出席者 亀山学長、小林理事、宮崎理事、高垣外国語学部長、和田大学院地域文化研究科長、大塚アジア・アフリカ言語文化研究所長、田山留学生日本語教育センター長、谷川附属図書館長、井上保健管理センター所長、栗原アジア・アフリカ言語文化研究所情報資源利用研究センター長、石井(哲)教授、藤井(守)教授、相馬教授、峰岸教授、小林(幸)教授の各評議員(合計15名)
- IV. 配布資料
1. 国立大学法人東京外国語大学教育研究評議会評議員名簿
 2. 教育研究評議会(第48回)議事要旨
 3. 学内規程の一部改正について
 4. 国立大学法人東京外国語大学名誉教授称号授与規程
 5. 各室等構成員一覧(案)
 6. AGREEMENT FOR ACADEMIC EXCHANGE AND COOPERATION BETWEEN UNIVERSITY OF EDUARDO MONDLANE AND TOKYO UNIVERSITY OF FOREIGN STUDIES
 7. 2008(平成20)年度計画(素案)の策定について(依頼)
 8. 平成18年度に係る業務の実績に関する評価結果(原案)について

V. 議 事

○委員の交代について

学長から、配付資料に基づき、9月1日付け新委員の紹介があった。

○教育研究評議会(第48回)議事要旨確認について

学長から、第48回議事要旨について、確認願いたい旨発言があり、これを確認した。

<審議事項>

1. 学内規程の一部改正について

学長から、配付資料に基づき、「国立大学法人東京外国語大学学則」及び「国立大学法人東京外国語大学教育研究評議会規程」の一部改正について説明があり、審議の後、これを承認した。

引き続き、高垣外国語学部長から、配付資料に基づき、「国立大学法人東京外国語大学外国語学部における教員の任期に関する規程」の一部改正について説明があり、審議の後、これを承認した。

2. 名誉教授称号授与について

学長から、「国立大学法人東京外国語大学名誉教授称号授与規程」第4条に基づき、8月31日付けで任期満了退職した池端前学長の名誉教授称号授与に係る名誉教授審査会を設置したいとの発言があり、審議の後、これを承認した。引き続き、学長から、審査会委員に宮崎理事、高垣外国語学部長、和田大学院地域文化研究科長、大塚アジア・アフリカ言語文化研究所長、田山留学生日本語教育センター長の5名を推薦したいとの発言があり、審議の後、これを承認した。

なお、学長から、10月2日(火)に臨時の教育研究評議会を開催し、審査結果について、審議したいとの発言があった。

<報告事項>

1. 役員会報告

1) 運営体制について

学長から、配付資料に基づき、各室の構成員について、各部局長に確認願いたい旨発言あり、一部構成員の変更及び氏名の修正を行い、これを確認した。

なお、委員から、室員に室の設置趣旨等の理解のため、規程を周知願いたいこと、また、室員の負担を考慮し、再任の扱いについて再考願いたい旨発言があった。

学長から、室規程については、早急に定め周知する、また、室員の再任の扱いについては、今後検討する旨発言があった。

2) 大学等間国際学術交流協定の締結について

宮崎理事から、配付資料に基づき、エドゥアルド・モンドラーネ大学との間における大学等間国際学術交流協定の締結について、役員会で承認された旨報告があった。

2. 2008(平成20)年度計画(素案)の策定について

宮崎理事から、配付資料に基づき、各部局長等宛に依頼する2008(平成20)年度計画(素案)の策定について、別途、点検・評価室から依頼する中期目標期間評価に係る実績報告の進捗状況に照らし策定して欲しい旨要請があった。

引き続き、栗田点検・評価室長から、中期目標期間評価に係る実績報告書作成に係る留意点について説明があった。

3. 平成18年度に係る業務の実績に関する評価結果について

栗田点検・評価室長から、配布資料に基づき、国立大学法人評価委員会から、平成18年度に係る業務の実績に関する評価結果の原案が提示され、本学は、評価結果の原案に対する意見の申し立ては行わないこととしたこと、また、同原案の正確性に欠ける表記について修正案を提出した旨報告があった。

引き続き、中期目標期間評価に係る報告書の作成スケジュールについて報告があった。

4. その他

谷川附属図書館長から、配布資料に基づき、10月29日(月)に辻原登氏を招き、附属図書館講演会を行う旨報告があった。